



第 58 号
羽昨工業高等学校
2020年11月20日



PTA会長
西村 誠

「笑顔と学び、一人ひとりの夢に向けての挑戦」

皆様、日頃よりPTA活動にご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

二〇二〇年度PTA会長の西村誠と申します。どうかよろしくお願ひします。

新年度早々に新型コロナウイルス感染症の防止にもなう緊急事態宣言の影響による長期の臨時休校となり、我々も今まで経験したことのない事態に皆様の家庭でも日々不安で心配が尽きなかったと思います。

本年度のPTA総会や地区懇談会も新型コロナウイルス感染症の影響で書面による異例の処置となり今まで

当たり前だった学校行事、PTA活動も諸々の予定がすべて中止となつてしまい、活動を楽しみにしていた方々も残念に思っていることと思います。私もその一人です。

東京オリンピック・パラリンピックの一年延期が決定され、世界中楽しみにしていた国民、四年に一度の舞台を夢見て準備をしてきたアスリート達。

また、部活動においてはこの夏の集大成となる晴れ舞台のインターハイもが史上初の中止となり、高校最後の大会に向けて練習を積み上げてきた努力の行き場を失った高校三年生は悔しさ、辛さなど誰も責める事を出来ず悲しさだけが残っていると思うと我々大人も心が痛みます。今後は羽工祭、球技大会、マラソン大会、学校公開などが予定されています。普段ご家庭ではなかなか見られない子供たちの姿を学校に足を運んでいただければと思います。

最後になりますが、歴史に残るこ

の困難を、保護者の代表であるPTA役員一同、保護者の皆様と共に様々な変化に対応しながら子供たちの「笑顔と学び、一人ひとりの夢に向けての挑戦」を支援して乗り越えていきたいと思っています。微力ではありますが精一杯務めさせていただきますので、皆様のお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。



〈一瀬明彦前会長へ表彰状授与〉

PTA 功労者表彰

功労者表彰として次の三名の方々に感謝状をお渡ししました。

役 歴

- 会長 副会長 一瀬 明彦 様
- 副会長 塩谷 悟 様
- 副会長、監査 道辻 敬志 様

令和2年度

PTA 役員の方々です

- | | |
|---------|-------|
| 会長 | 西村 誠 |
| 副会長 | 稲岡 政利 |
| 〃 | 西村 一能 |
| 〃 | 浅川 由香 |
| 〃 | 山田 智子 |
| 〃 | 津梅 初美 |
| 〃 | 舛岡 香澄 |
| 〃 | 西村 拓也 |
| 〃 | 柳森 政洋 |
| 書記 | 表谷 亨 |
| 會計 | 廣里 修孝 |
| 監査 | 奥田 純一 |
| 〃 | 岩野 竜之 |
| 〃 | 西塚 栄次 |
| 広報委員長 | 大塚 哲也 |
| 研修委員長 | 津梅 初美 |
| 生活指導委員長 | 廣里 修孝 |
| 母親委員長 | 西村 一能 |
| バス管理委員長 | 浅川 由香 |
| | 西村 誠 |





「全力主義」

校長 稲垣 裕

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動の推進に多大なご協力と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。また今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により五月末まで休校となり、いろいろとご心配をおかけしました。また、授業の遅れを取り戻すために夏期休業を短縮し、授業や実習を行った関係で保護者の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、授業の遅れは取り戻すことが出来ました。

さて、今年度はPTA総会を開催できず、書面によって承認をいただきました。退任された旧役員の皆様のごこれまでの多大なるご尽力に對しまして、改めて感謝申し上げます。また、西村誠会長を中心とした新体制のもと、諸行事を計画いただきましたが、難しい状況が続いています。学校は、五月下旬に学年別登校からスタートしました。生徒、教職員と

もに毎朝の健康チェック、生徒玄関や教室前の消毒液設置、ドアや窓の取っ手・電気のスイッチ・階段の手すり等、多くの生徒が触れるところは、一日一回以上の消毒、教室や実習室の換気を徹底するなど感染防止対策を実施しながら日々の教育活動を展開しています。本校の感染防止対策は、プリントでお知らせしたとおりですが、学校ホームページでもご案内しております。

部活動については、今年、県高校総体、北信越大会、インターハイが中止となり、いくつかの競技では代替の大会が実施されましたが、頑張ってきた生徒はもちろん、支えて来られた保護者やご家族におかれても複雑な思いをされたことと思います。学校再開から徐々に活動を始めた一・二年生は、感染防止対策を取りながら、新入大会へ向けて練習を続けています。各競技の活躍を期待します。

また、コロナ禍における今年の求人は、応募書類提出、採用試験解禁日が一ヶ月延期されました。高校生の求人に影響があるのではないかと心配をしましたが、本校では、ほとんど影響がなく就職試験に臨むことが出来ました。また、地域の感染状況が落ち着いていることから、デュアルシステムやインターシップを実施することができたことは、これか

らの二年生の進路指導に有意義であったと思います。関係の企業団体の皆様に感謝しなければなりません。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、以前の日常のありがたさを感じている方が多いと思います。感染予防のため、「新しい生活様式」の実践に努めつつも感染への不安や心配は消えず、毎日を過ごしているのではないのでしょうか。こんなときだからこそ、日々「全力主義」が必要だと思います。三月の卒業式式辞で卒業生に「はなむけの言葉」として送った京都大学元総長「平澤興」博士の言葉です。自分のやるべき事に対して、どんなことがあろうとコツコツと成功に向けて努力をするのが大切です。羽工工業高校の全力を求めます。

以下、「平澤興」博士の言葉を紹介します。

全力主義①

私は、どんな時でも全力主義です。だから試験などでも、二時間のものは二時間をかけて答案をかきます。点の打ち方から文の長短、答案の美しさまで十分吟味をすると、そう早くできるはずはないと思います。とにかく私は、どんな試験での与えられた時間は、時間いっぱい使ってやる主義で、わかっていて

も早く答案を出すというようなことは致しません。

全力主義②

真の全力主義を体得するには、長い練習と精神力が必要である。学校での試験にせよ、入学試験などにせよ、その準備のために睡眠時間を縮めるとか、徹夜で勉強するなどということは、決して正しい意味での全力主義ではない。正しい全力主義は、そんな一時的な泥縄式のものからは生まれるものではない。しっかりとした目標をもって、どんなことがあるのが日々コツコツと、やるべきことをやる努力からしか生まれない。



〈マラソン大会交通指導〉



〈P T A 自転車マナー県下一斉指導〉

P T A 自転車マナー 県下一斉指導 グッドマナーキャンペーン

自転車の乗車やマナー指導、横断歩道を渡る際の安全指導が、去る九月二三日(から二五日(金)の朝七時四十分より羽昨駅および学校付近の交差点で、保護者の方々、教職員、生徒会生徒が参加して実施されました。特に二五日は雨模様で、足下の悪い中、遠方の地区からの参加もありました。

グッドマナーキャンペーン に参加して

副会長 津 梅 初 美

九月二三日～二五日、グッドマナーキャンペーンが行われました。朝、校門前に立ちました。国道で通勤時間帯という事もあり、信号待ちの生徒が狭い歩道に立っていても、スピードを出して走っていく車が多く、少し怖く感じました。これからは暗くなるのも早いので、生徒の皆さんには引き続き注意して登下校してほしいと思います。

副会長 山 田 智 子

九月二五日、羽昨駅の自転車マナー指導に参加させていただきました。

傘が必要な程の雨でしたが、生徒からは元気な「おはようございます」の声が聞かれました。駐輪場の使用について、数台ですがかなり歩道にはみ出している駐輪があり、今後継続した指導が必要であると感じました。地域の方に、さすが羽工生だと感じてもらえるようにして欲しいと思います。



〈雨中のグッドマナーキャンペーン〉

校内マラソン大会

第五八回校内マラソン大会が十月二十六日(月)、過ごしやすい秋晴れの中、男子は十三時、女子は十三時十五分にスタートいたしました。マラソンコースには P T A 役員や理事の方々、教職員が誘導交通指導を行いました。海辺ではサーフボードを載せた車両が入りすることもあり安全に留意して行われました。

平日の午後にも関わらず、例年よりも多くの P T A の方々の協力をして頂きました。

マラソン大会交通指導

監査 大 塚 哲 也

今日は、天気も良くマラソン大会日和で走る子供にとつて良かったです。羽昨工業高校生らしくほとんど生徒が歩くことなく完走を目指して頑張つて走っていたかなと思えました。また、走つてつらい中、元氣よく「こんにちわー！」と挨拶する子供がいて応援していて気持ち良かったです。

母親代表 浅 川 由 香

マラソン大会観察を行つて二キロポイントに立っていました。生徒の走りの中断がないように、海に自動車の出入りがあった場合には、横断時の合図を行っていました。天候が良いこともあり、自動車の出入りが多く、うまくできるか心配でしたが、他の P T A 役員の協力、地元の方々の声かけのおかげもあり、無事に役割を終えることが出来ました。疲れつつも、嬉しい気分になりました。ありがとうございました。ありがとうございました。